

【取材依頼】

プロスポーツのグッズデザインで障がい者の活躍推進～SDGs 実現に向けた地域の実践～ 新潟アルビレックス BB 公式グッズで障がい者の作品をデザイン化したマスクを限定販売

私たち社会福祉法人中越福祉会は、「共に汗を流そう、地域のために『お互い様』でずっと暮らそう」を基本理念に、全ての人が生まれ育った地域の中で、生きがいのある人生を送ることができるよう、障害福祉サービスを中心とした事業を展開している社会福祉法人です。

今回、プロバスケットボールチーム新潟アルビレックス BB の公式グッズに、当法人が運営するみのわの里工房こしじ（法人内の芸術文化支援委員会がプロデュース）が手掛ける wearable mask（ウェアラブルマスク）が、採用されることが決定いたしました。

マスクのデザインには、新潟の海と新潟アルビレックス BB のカラーでもあるブルーのデザインが採用され、作家は長岡市内在住の障がいのある Takuto さんです。

マスクの生地には新潟県産の素材を使用しており、大変肌触りのよいマスクとなっております。

縫製は長岡市内の山田縫製に委託をし、デザイン、生地、プリント、縫製と新潟で全てを完結させることを意識したメイドイン新潟となっており、新潟アルビレックス BB の今シーズンのスローガン「全越一丸」となって戦うというメッセージを具現化した企画でもあります。

福祉的な観点では、アール・ブリュット（生の芸術、非文化的芸術）の作品をデザイン化した取り組みで、労働の多様性やデザイン料による所得向上を目指す、新たなチャレンジとなります。

この障がい者の社会進出、活躍推進をアートの切り口で拡大し、伝統産業、地元地域の企業などと連携し地域活性化を目指す取り組みは、日本青年会議所主催、内閣府等後援の JCI JAPAN TOYP 2020（青年版国民栄誉賞、旧人間力大賞）において、衆議院議長奨励賞を受賞いたしました。



是非、市民、県民の皆様にご告知いただくと幸いです。下記の実施時間帯に直接取材にお越しいただくことも可能です。その場合は、事前に下記連絡先までご連絡いただければ幸いです。

新潟アルビレックス BB との SDGs 実現に向けた地域の実践 実施概要

【実施期間】令和3年10月2日（土） 9時～17時

【実施場所】アオーレ長岡 アリーナ（住所：長岡市大手通 1-4-10）

【内容】新潟アルビレックス BB の公式グッズの販売

【お問い合わせ先】

団体名：社会福祉法人中越福祉会 窓口：内藤

住 所：新潟県長岡市浦字中の坪 528 番 4

連絡先：0258-92-2500

Mail：honbu@minowanosato.jp